

Cineastes Organization

観るための旅、魅せるための旅、映画の旅がはじまるための旅...



Osaka EX=CO2

# CO2映画上映展

第7回フィルム・エキシビション in OSAKA

2011. 2.21 (mon) ~ 25 (fri) 大阪・九条 シネ・ヌーヴォ  
2.26 (sat) ~ 27 (sun) 大阪・梅田 HEP HALL

主催:シネアスト・オーガニゼーション・大阪エキシビション実行委員会 (大阪市、NPO法人「コミュニティシネマ大阪」他)

助成:芸術文化振興基金 特別協賛:大阪芸術大学 特別協力:Panasonic、Studio DU、Kyoto DU、株式会社 コブ、ASK DCC  
後援:毎日放送、ビジュアルアーツ専門学校大阪

協力:HEP HALL、シネ・ヌーヴォ、テレビ大阪、株式会社 マジック・ハンド、ECCアーティスト専門学校、ホテルグリーンプラザ大阪  
神戸芸術工科大学、PLANET Studyo Plus One、コモン・カフェ、CAFÉ 太陽ノ塔、至誠堂印刷

# CO2助成作品

映画業界で活躍する5人の選考委員によって選ばれた5人の若手監督たちが、50万円の助成金(大阪口ケは60万円)と制作支援をうけて完成させた最新作を、一挙上映! 27日の授賞式では「シネアスト大阪市長賞」、「シネアスト選考委員特別賞」、「CO2俳優賞」、「Panasonic技術賞」、観客投票による「観客賞」を発表。

選考委員:大森一樹(映画監督)、黒沢清(映画監督)、アレックス・ツァールテン(映画研究者)、吉川正文(映画記録・宣伝・企画)、小泉朋(プロデューサー)



## 『新世界の夜明け』

リム・カーワイ監督作品

(2011/HD/100min)

- 監督・脚本・編集/リム・カーワイ ○撮影監督/加藤哲宏
- 照明/福田良夫、リュウ・シン(北京) ○録音/宮井昇、山下彩(北京)
- 美術/塩川節子、パン・シュオ(北京) ○音楽/Albert Yu
- メイク/窪田弥生 ○衣装/松本一成 ○制作主任/濱本敏治
- 制作/長江将史、松本真理子、永岡真由美、三上岳洋
- プロデューサー/友長勇介、林家威

●出演/史可(シー・カー)、小川尊、宮脇ヤン、友長光明、ジュン、友長エリ

北京の若い女性・ココは今年大阪で最高のクリスマスを過ごそうとするが、辿り付く先がなんとメトロポリタンと遠くかけ離れた大阪の「新世界」だった。新世界で過ごす一日で、ココはイメージと全く違う「日本」と知らなかった「中国」と遭遇する。夜明け頃、彼女は一体なにを見つけたのか。大都会・北京と大阪・新世界で撮影されたロードムービー。

### 監督コメント

CO2助成の制作条件から、年末のクリスマスをきっかけにして、中国人の若い女性が大阪に遊びにくるロードムービーを作るという着想はすぐ頭に浮かんだ。現在の北京、古い町の「新世界」を通して、中国と日本の「今」を描ければいいと思います。



## 『適切な距離』

大江崇允監督作品

(2011/HD/100min)

- 製作/チーズfilm ○プロデューサー/戸田彬弘
- 原作/菊池開人 ○音楽/石塚玲依
- 監督・脚本・編集/大江崇允 ○撮影監督/三浦大輔
- 撮影/櫻井伸嘉 ○録音/竹内遊 ○美術/寄川ゆかり
- 衣装/増川智子 ○メイク/平野美緒
- スチール/miyuu

●出演/内村遥、辰寿広美、時光陸、佐々木麻由子、大江雅子、堀川重人

大学生の雄司は母である和美と二人で暮らしている。二人の間に会話はなく、コミュニケーションをとらなくなって久しい。ある日、雄司は自分の日記を和美が読んでいたという事実にあげつき、そして雄司もまた和美の日記を発見してしまう。日記を読みあうという奇妙な形のコミュニケーションを二人は取り始めることとなり…。

### 監督コメント

物語は何だろうと考えて脚本を書きました。そこに俳優の体が加わって、最終的に人を揺れていたらす幸いです。感謝。



## 『大野リバーサイドパーク』

尾崎香仁監督作品

(2011/HD/90min)

- 監督・脚本/尾崎香仁 ○編集/荒川慎悟 ○撮影/平野晋吾
- 照明/笠井拓児 ○録音/松野泉 ○美術/宇山隆之
- 音楽/渡邊崇 ○メイク/窪田弥生 ○衣装/園部典子
- 制作担当/伊賀裕一 ○助監督/荒川慎悟、岩淵崇
- 記録/森由布子 ○スチール/井口和俊、倉本光佑

●出演/占部房子、原ノ祐子、野口雄也、円藤さや、板倉淑春、森田かずよ

母親が、無理心中をしようとして殺してしまった自分の子供をバッグに入れて持ち運び、子供の好きだった公園に埋める、という、恐ろしいロードムービーを軸に、心をえぐられるような親子の悲劇と、痛々しい再出発を描く話。

### 監督コメント

親のずれた愛のもとに育った主人公が、生きることに苦しみ、生まれた自分の子供までも苦しめてしまうという、子が親の被害者となる負の連鎖。不条理な母子の愛の物語を、愛を食って生きる主人公の特異なキャラクターを活かして、新たな角度から描きました。



## 『スクラップ・ファミリー』

加治屋彰人監督作品

(2011/HD/90min)

- プロデューサー/田口稔 ○監督・脚本/加治屋彰人
- 撮影/谷康生 ○照明/白鳥友輔 ○録音/伊藤秀行
- 美術/佐藤想 ○衣装・メイク/佐々木裕 ○記録/小川真穂
- 編集/坂下雄一郎、加治屋彰人 ○整音/田口祥平
- 監督補佐/水落拓平 ○スチール/福嶋達哉
- 衣装・メイク助手/熊谷千裕 ○制作進行/荻田和貴

●出演/徳田憲太、関口陽子、辰巳カト、親里嘉次、山野彩

ホームレスを殺害した娘から逃げる様子の大阪の祖父の家に引越した岡田一家。大阪の祖父は人間そっくりのリアルドールと一緒に生活していた。「chain」「晴れた日には隣人と」に続く、加治屋彰人監督長編3作品。

### 監督コメント

ロケハン先で出会ったおじいさんが一筋の飛行機雲を見て、「あの飛行機には何人の人が乗ってるんやろう。男が何人で女が何人で子供が何人乗ってるんやろう」と呟きました。そんな想像力とは無縁の家族が織りなすお話です。



## 『聞こえてる、ふりをしただけ』

今泉かおり監督作品

(2011/HD/90min)

- 監督・脚本・編集/今泉かおり ○撮影/岩永洋
- 助監督/平波亘、増田和由 ○録音/根本飛鳥
- 照明応援/倉本光佑、長田青海 ○美術協力/津留啓亮
- メイク/寺沢ルミ ○撮影助手/戸羽正憲、倉本光佑
- 録音助手/坂井晶子 ○協力/斎藤慎哉、橋乃順平
- 小道具製作/村松英治、小原智恵

●出演/野中はな、郷田芽瑠、杉木隆幸、越中亜希、矢島康美

突然の事故で母親を亡くした11歳のサチ。周囲の大人に、「お母さんは魂になって見守ってくれている」と言われるが、いまいち信じこめずにいた。ある日、お化けを怖がる女の子、希が転校してくる。

### 監督コメント

映画制作経験がほとんどないですが、良いスタッフ・役者さんに恵まれて、助けられながら何とか作ることができました。少しでも誰かの心に残る作品になればいいと思います。

**特別招待作品①**

【1日券】でのみご鑑賞頂けます。

**『梨の女(原題:PEAR)』**

(中国/2010/Beta/87min) 上映後、ジャン・ツーユー監督 Q&amp;A



○監督/ジャン・ツーユー/エカセクテ  
 プ・プロデューサー/奥原浩志  
 ●出演/ワン・ジェンク、チユリリ  
 シン・ヤオシ

ある田舎町で、若い夫婦が丘の上に大きな二階建ての家を建てている。しかし、そこに妻はいない。夫は梨の木から実を集めて妻に会いに街へ出る。妻の好物なのだ。妻は夢のマイホームのために、売春して費用を捻出している。北京電映学院に通うジャン・ツーユー監督作。また北京に留学中の奥原浩志監督(『青い車』[16])がエグゼグティブ・プロデューサーとして本作に関わっている。

**・ジャン・ツーユー / ZHANG Ciyu(映画監督)**

中国・湖南省出身の映画作家/美術監督で、広州美術学院でビジュアル・アーツを学ぶ。大学講師として働いた後、現在は修士号取得に向けて北京電映学院でニューメディアを専攻している。監督作品として、『State』(2009)、『The Story of Life』(2009)、『Paper Art Wooden House』(2008)がある。

**特別招待作品②**

【1日券】でのみご鑑賞頂けます。

**『ギ・あいうえおス -ずばぬけたかえうた-』**

(2011/HD/56min) 上映後、柴田剛監督 Q&amp;A



○監督/柴田剛 ○原案/柴田剛野口  
 雄介松永後彦 ○撮影/高木風太  
 ○録音/整音 森野順 西村立志  
 ○編集/高倉雅昭 ○ラテック・プロデューサー/酒井カ ○企画/プロデューサー/田中誠 ○共同プロデューサー/志摩樹 ○カセクテック・プロデューサー/越後谷卓司 ○企画/愛知芸術文化センター ○制作/愛知芸術文化センター  
 ●出演 柴田剛 西村立志 森野順 野口雄介 酒井カ 高木風太 田中誠

バンドで音楽を演奏するように、映画を撮る - 制作者が登場人物でもあるという、あたたかみロバート・クレイマーを彷彿とさせるスタイルで綴られた、映画制作ツールを用いて音楽のように映画をつくる『ギ・あいうえおス』の旅の記録。愛知芸術文化センターの依頼を受けて制作された柴田剛監督(『おせいひと』『堀川中立売』)最新作。

**・柴田剛(映画監督)**

1975年、神奈川県生まれ。99年、大阪芸術大学映像学科の卒業制作作品として長編第一作『NN-891102』を監督。04年、長きにわたる潜在期間を経て『おせいひと』を完成させる。15カ国以上の映画祭に出品。高い評価を得る。2008年、香川県を舞台にした青春バンド映画『青空ボンチ』を監督。2009年、シマフィルム京都オフィスを拠点として活動を開始。その第一作として、長編第4作『堀川中立売』を監督。第10回東京フィルメックスのコンペティション部門に出品後、さらに半年をかけて編集と音響を一新し、2010年11月より劇場公開を開始。また、平成22年度愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品の制作作家に選出され、『ギ・あいうえおス -ずばぬけたかえうた-』を制作している。

単なる映画祭ではなく、「映画づくりをサポートする映画制作のエキシビション」として2004年にスタートしたCO2。7回目の今年も、新たに制作助成を受けた5監督の、5本の映画が完成した。しかし、「完成した」ことに安心しているヒマはない。映画が誰かに「観られる」ことで初めて息づき始めるならば、完成は出発地点でしかなく、ここから5本の映画は「魅せる」ための旅に出なければならぬ。絶賛、賞賛、厳しい批判、無視...道行きには様々な困難が付きまとう。ここにあるのは、そんなことに臆する事なく「観客を魅了しよう」と今や遅しと出発を待っている映画たちだ。そんな不敵な5作品の出発を自撃できる7日間!

**talk session**

(司会:富岡邦彦)

**talk session 1****「映画はできた。それからどうする？」**

【1日券】でのみご鑑賞頂けます。

(出演者:アレックス・ツァールテン×吉川正文×小泉朋×小山内照太郎)

**アレックス・ツァールテン(映画研究者)**

ドイツのヨハネス・グーテンベルク大学で心理学、メディア学、映画学を専攻し、博士論文のテーマとしては「1960年以降の日本映画のジャンルの役割の変容」。2000年から2010年まで、ドイツのフランクフルトで開催されている世界最大の日本映画の上映会「ニッポン・コネクション映画祭」のディレクターの一人。キュレーターとアドバイザー様々な映画関係活動しながら現在明治学院大学の特別研究員としてメディアミックスの現在について研究。

**吉川正文(映画配給・宣伝・企画)**

1974年生まれ。映画配給宣伝・企画製作・批評。現在フリーの映画配給・宣伝・企画として活動。主な配給宣伝作品に、『ラザロ-LAZARUS』(07年)『旅行死亡人』(09年)『映画一揆』(10年/井土紀州)、『コロッサル・ユース』(06年)『何も変えてはならない』(09年/ペドロ・コスタ)、『靖国YASUKUNI』(07年/李慶)、『チェンヘ - アレクサンドラの旅』(07年/アレクサンドル・ソクーロフ監督)など。

**小泉朋(プロデューサー)**

1976年東京都品川生まれ。2000年に製作した黒沢清監督作品『回路』より制作スタッフとして映画業界に入る。黒沢監督をはじめ、井筒和幸監督、塩田明彦監督、阪本順治監督などの映画を中心に約50以上の作品に携わる。2007年制作 阪本順治監督『闇の子供たち』より制作会社のKNHO(キノ)にてプロデューサーに弟子入りを申し入れ、現場制作以外の経理、デスク、監督のスケジュール管理等、映画業界の雑務を含めた多くの事柄を教わる。最新作はプロダクションマネージャーとして井筒和幸監督『ヒーローショー』(2010年5月29日公開)。2010年2月株式会社トラカンパニーを設立。オリジナル脚本作品を中心に、これからの100年に向けた映画作りを目指す。

**小山内照太郎(映画コーディネーター)**

1978年弘前市生まれ。京都大学在学中に京都国際学生映画祭の企画とプログラム。卒業後は自主上映を組織した後、2003年に渡仏。青山真治、黒沢清、北野武などのレトロスペクティブな映画祭の日本映画大特集などの企画やプログラム、翻訳・通訳など、日本映画をフランスで紹介する多岐に渡る活動をしている。また昨年からは、ナント三大映画祭で日本映画を担当している。

**talk session 2****「助成監督トークバトル」**

【1日券】でのみご鑑賞頂けます。

(出演者:大森一樹×黒沢清×リム・カーワイ×大江崇允×尾崎香仁×加治屋彰人×今泉かおり)

**大森一樹(映画監督/大阪芸術大学芸術学部映像学科 学科長)**

1952年3月3日大阪市生まれ。1977年:第三回城戸賞を「オレンジロード急行」で受賞。翌年同作品にてメジャー映画監督デビュー。1986年『恋する女たち』(東宝)にて、文化庁優秀映画賞、第11回日本アカデミー賞優秀脚本賞、優秀監督賞受賞。1988年、文部省芸術選奨新人賞受賞。1996年『わが心の銀河鉄道〜宮沢賢治物語』(東映)にて、第20回日本アカデミー賞優秀監督賞受賞。現在は大阪芸術大学芸術学部映像学科長も勤める。

**黒沢清(映画監督/東京藝術大学大学院 教授)**

1955年兵庫県生まれ。立教大学在学中より8mm映画を撮り始め、長谷川和彦、相米慎二に師事したのち、83年『神田川淫乱戦争』で商業映画デビュー。以後、『レミリア娘の血は騒ぐ』(85)『地獄の警備員』(92)『復讐 THE REVENGE』シリーズ(96)等を監督し、97年の『CURE』は世界各地の映画祭で上映された。その後『ニンゲン合格』(98)『カリスマ』(99)『回路』(00/カンヌ国際映画祭批評家連盟賞受賞)『アルカイミラ』(02/カンヌ国際映画祭コンペティション正式出品)『ドックベルゲンガー』(03)『LOFT』(05)『叫』(06)『トウキョウソナタ』(08/カンヌ国際映画祭ある視点部門審査員賞受賞)など連続して作品を発表し続けている。

# SCHEDULE

## シネ・ヌーヴォ

全日20:00に当日券発売開始



2.21 mon

20:20 開場  
20:30 『適切な距離』(100min)  
大江崇允監督Q&A



2.22 tue

20:20 開場  
20:30 『スクラップ・ファミリー』(90min)  
加治屋彰人監督Q&A



2.23 wed

20:20 開場  
20:30 『新世界の夜明け』(100min)  
リム・カーワイ監督Q&A



2.24 thu

20:20 開場  
20:30 『大野リバーサイドパーク』(90min)  
尾崎香仁監督Q&A



2.25 fri

20:20 開場  
20:30 『聴こえてる、ふりをしただけ』(90min)  
今泉かおり監督Q&A

## HEP HALL

2.26 sat

12:30 当日券発売開始 / 開場  
13:00 開演 / 開演式  
13:20 監督舞台挨拶  
『適切な距離』(100min)  
15:40 特別招待作品① ※1日券でのみ鑑賞可能  
『梨の女(原題:PEAR)』(87min)  
ジャン・ツーユー監督Q&A  
18:00 talk session 1  
『映画はできた。それからどうする』  
(60min)  
[ゲスト]  
◎小山内照太郎  
◎小泉朋  
◎吉川正文  
◎アレックス・ツァールテン  
※1日券でのみ鑑賞可能  
19:30 監督舞台挨拶  
『新世界の夜明け』(100min)

2.27 sun

11:00 当日券発売開始 / 開場  
11:20 監督舞台挨拶  
『大野リバーサイドパーク』(90min)  
13:30 特別招待作品② ※1日券でのみ鑑賞可能  
『ギ・あいうえおス』(56min)  
柴田剛監督Q&A  
15:20 監督舞台挨拶  
『スクラップ・ファミリー』(90min)  
17:30 監督舞台挨拶  
『聴こえてる、ふりをしただけ』(90min)  
19:40 talk session 2  
『助成監督トークバトル』(45min)  
[ゲスト]  
◎大森一樹  
◎黒沢清  
◎助成作品5監督  
※1日券でのみ鑑賞可能  
20:40 授賞式(50min) ※無料鑑賞可能

2011年  
2月21日(月)~25日(金)

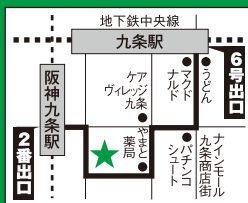
大阪・九条 シネ・ヌーヴォ

〒550-0027

大阪市西区九条1-20-24

TEL: 06-6582-1416

URL: <http://www.cinenouveau.com/>



2011年  
2月26日(土)~27日(日)

大阪・梅田 HEP HALL

〒530-0017

大阪市北区角田町5-15 HEP FIVE 8階

TEL: 06-6366-3636

URL: <http://hephall.com/>



## 料金

【前売券】◎1日券▶1,200円 ※26日、27日のHEP HALLでのみ利用可能 ◎1回券▶500円

【当日券】◎1日券▶1,500円 ※26日、27日のHEP HALLでのみ利用可能 ◎1回券▶600円

※各回入換え制となります。 ※【1回券】は1枚につきCO2助成作品1作品をご鑑賞頂けます。

※【1日券】は26日、27日のHEP HALLでのみ利用可能となり、ご使用日のプログラムを全てご鑑賞頂けます。

※「特別招待作品」「talk session」は【1日券】でのみご鑑賞頂けます。 ※「授賞式」は無料でご鑑賞頂けます。

## ◎チケットぴあ

TEL▶0570-02-9999 Pコード▶462-539(1日券) / 462-525(1回券) 発売日▶2011年1月25日(火)

取り扱い店舗▶チケットぴあ店舗、サークルK・サンクス、セブン・イレブン

CO2HPアドレス▶▶▶ <http://www.co2ex.org/>

お問い合わせ先→CO2実行委員会事務局分室「上映展」係

〒530-0016 大阪市北区中崎2丁目3-12 パイロット・ビル3F

NPO法人「コミュニティシネマ大阪」内

TEL: 06-6484-6268 (平日10時~17時) FAX: 06-6484-6156

Mail: [info@co2ex.org](mailto:info@co2ex.org)



掘り出し

『おそいひと』の  
柴田剛が成り京都  
ギャラクシーロード  
いよいよ関西公開!!

なんじゃこしや!?

3/12 京都シネマ

3/26 シネマート心斎橋

4月 神戸アートビレッジセンター

主催: シネアスト・オーガニゼーション・大阪エキシビジョン実行委員会